Join

国際理解教育通信

第37号

2020年1月発行

高等部シンガポール短期交換留学受入：2019年11月22日～28日

11月に実施したシンガポール短期交換留学（受け入れ）についてご報告です！
短期交換留学プログラムの参加者は、高等部２年生の稲垣くん、大川くん、新川さん、安田さん、木谷くん、新保さん、菊池さん、深澤さんの８名です。

昨年度同様、国際交流委員のみなさんが大活躍してくれました。
また、昨年度のシンガポール短期交換留学参加者（現高等部３年生）のみなさんも、忙しい中集まってくれました。

日付	実施内容
11月22日	到着→顔合わせ会
11月23日	ディベート発表（附属校サミットにて）→和菓子作り体験
11月24日	日本案内ツアー
11月25日	シンガポール生のみ日本探索
11月26日	授業参加→学校案内→S3交流→エネルギーセンター交流→国際交流パーティー→ホームビジット
11月27日	授業参加→学年プレゼン会→クラス送別会
11月28日	修了式（シンガポール生のみ）→バディー送別会→帰国

▼顔合わせ会

▲ディベート（附属校サミットにて）

▲学校案内

▲2018年度バディー（S3）と交流

▲国際交流パーティー

▲ホームビジット

▲和菓子作り体験

▲高槻市エネルギーセンター見学

▲修了式

プログラム参加者の感想

初めはとても緊張したけど一週間を一緒に過ごしたことで日本の良さ改めてを感じたり、たくさん喋ってたりとても沢山の思い出を作ることができました。その際に自分の英語力の足らなさを認識することができました。

今までにもこういった経験をしたことはあるけれど、今まで以上に楽しめて、男女問わず全員の人と交流できてとてもいい経験ができました。楽しいしか出てきません。

まだ受け入れだけですが、この交換留学プログラムに参加して得るものが沢山ありました。バディ達と楽しく喋ったり、観光したりしてるだけでしたが、その中でコミュニケーションの楽しさであったりとか、異文化理解の大切さを実感できました。

この交換留学を通して様々な経験ができ、すごく充実した時間を過ごせました。日本の文化を紹介すると同時に、シンガポールのことについても紹介してもらい、お互いにたくさんのことを学ぶことができたように感じます。また、英語で話すことに対する姿勢の変化についても実際に感じることができました。シンガポールへの留学がとても待ち遠しく思います。

このプログラムを通じて、短い時間の中で、自分を成長させることができたと思います。特に英語のスピーキング力を伸ばすことができ、英語で積極的に話すことができるようになりました。また、バディと一週間、とても楽しい時間を過ごすことができました。この交換留学で学んだことを今後活かしていきたいです。

最初はコミュニケーションがうまくいかなかったが、時間が経つにつれ、だんだんバディーについて理解し、バディーも自分のことを理解してくれたのでお互い楽しく過ごせ、内容のある一週間になった。そして新たに海外に友達ができたのでよかった。

このプログラムを通して日本と海外との間にある相違点を、互いに尊重し合うことが大事だと感じました。また、やるときにはきちんとしないと周りに迷惑がかかってしまうということや、バディ達に日本を案内する時にはやはり自分の経験値が大切だということを実感しました。先輩たちからバディ達の情報を前もって教えてもらっていたので、バディとの心の距離を縮めるためにとても役立ちました。バディとの心の距離が縮まるにつれて充実した日々を過ごすことができました。とても楽しい一週間でした。

この交換留学プログラムを通して、異文化の理解が深まりました。シンガポールには英語や中国語など、たくさんの言語を話す人が集まるため、様々な文化があります。その文化がそれぞれ尊重されていることに私は素晴らしいと感じました。この交流から、もっと英語を勉強して、将来には世界各国のたくさんの人と関わっていきたいと感じました。

次回はいよいよ訪問！

３月は、台湾短期交換留学・シンガポール短期交換留学の二つのプログラムが

いよいよ現地に訪問です！受入で学んだことを踏まえ、良い経験をしてきてくださいね。